

SUZUCHU VOL.84 NOW 春

●発行日 2026年4月1日
 ●発行 鈴鹿中央総合病院
 ●編集 鈴鹿中央総合病院広報委員会
 〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花1275-53
 TEL 059-382-1311
 URL http://www.miekosei.or.jp/2_sch/
 ●編集協力 (株)TCKnagoya

SUZUCHU NOW

2026 春

【道】

その先にあるもの
 高精度放射線治療装置が稼働開始

Salon de news

- 医療DXによる患者さん向けの「説明動画」を導入しました
- 第24回 鈴鹿市脳卒中・循環器病市民公開講座

教えてQ&A

「むくみ」とは何ですか？

院内【知っ得!辞典】

専門性を活かして、日々の暮らしを支える
 「看護外来」のご紹介

誌面でクッキング

スナップエンドウとコーンのペペロン風炒め



病院と聞くと「医師の診察」を真っ先に思い浮かべる方が多いかもしれませんが、当院では特定の分野において専門的な知識と技術を習得した看護師が、患者さんやご家族に寄り添い、じっくりと相談やケアを行う「看護外来」を開設しています。

外来の名称	内容
・糖尿病療養指導外来	合併症の予防、療養指導など日々の生活習慣のアドバイス
・フットケア外来	足の健康を守り、トラブル予防と日々の手入れについて
・創傷ケア外来	褥瘡(床ずれ)や、傷に対するスキンケア
・ストーマケア外来	人工肛門などの管理を支えるケア
・摂食嚥下(障害)外来	「うまく飲み込めない」「むせる」など、食べる力への支援
・がんサポート外来	がんに関する治療や副作用など、療養中の不安や困り事への支援
・アピアランスケア外来	がんやがん治療による、外見の変化(脱毛等)などの悩みや不安を相談
・リンパ浮腫外来	リンパ浮腫の悩み相談、日々の手入れの仕方など

看護外来の役割は、単なる処置だけではなく、住み慣れた場所でその人らしく生活できるよう、看護の視点から具体的なアドバイスを行います。また、必要に応じて医師や、管理栄養士など他職種とも連携し、チームで皆さまをサポートします。各外来の詳細な内容については、当院のホームページに記載しております。病気に伴う生活の悩みや不安、お手入れの方法など、一人で抱え込まずにぜひご相談ください。受診を希望の方は主治医や看護師へお気軽にお声がけください。

院内 知っ得! 辞典

看護外来紹介

専門性を活かして、
 日々の暮らしを支える
 「看護外来」のご紹介

～スナップエンドウとコーンのペペロン風炒め～



管理栄養士
 大内 侑美
 (おおうち ゆみ)

材料(2~3人分)

- スナップエンドウ.....200g
- コーン(水煮).....1パック(50g)
- にんにく.....2かけ
- 輪切り唐辛子.....2つまみ
- オリーブオイル.....小さじ2
- 塩コショウ.....少々

作り方

- ① スナップエンドウはすじを取り、斜めに半分に切る。にんにくは薄切りにする。
- ② フライパンにオリーブオイルを熱し、にんにくと輪切り唐辛子を入れて香りが立つまで炒め、一度取り出す。
- ③ ②のフライパンにスナップエンドウとコーンを入れ、1~2分炒める。塩、コショウを加えて味を整え、にんにく、輪切り唐辛子を加えて全体を混ぜ合わせる。

〈栄養価〉

エネルギー	75kcal
たんぱく質	3.51g
塩分	0.5g



- 輪切り唐辛子の量はお好みで調節してください。
- 輪切り唐辛子の代わりに七味唐辛子少々を使用しても美味しく作れます。その場合は作り方②でにんにくのみを炒め、塩、コショウと一緒に七味唐辛子を加えてください。



Q 病院では敷地内全面禁煙となっておりますが、屋外に喫煙所を方所だけでも設置できないでしょうか。
A 病院における喫煙については健康増進法にて受動喫煙対策として敷地内禁煙が定められています。また、当院は多くのがん患者さまの診療を受け持つがん診療連携拠点病院であり、敷地内禁煙等のたばこ対策に積極的に取り組むことが遵守規程となっております。そのため、当院では、建物内に限らず敷地敷地内を全面禁煙としております。望まない受動喫煙をなくし、喫煙による健康被害を防止するため引き続き敷地内全面禁煙にご協力ください。

「横のゲーム」

わたしのすすめ
 紹介 研修医 院田 屈咲

私のすすめは、横持ちでじっくり楽しめる携帯ゲーム、Gardenscapeです。パズルをクリアして荒れた庭を少しずつ再建していく達成感が魅力で、気づけば時間を忘れてしまいます。ステージが進むほど難易度も上がり、戦略や運も重要になります。中国人ランカーと順位を競っていて、毎日の挑戦がちよっとした刺激になっています。横画面で集中して遊べる、大人にもおすすめのゲームです。



写真はイメージです

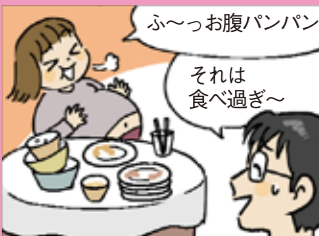


●発行日 2026年4月1日 ●発行 鈴鹿中央総合病院

●編集 鈴鹿中央総合病院広報委員会 〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花1275-53
 TEL 059-382-1311 https://www.miekosei.or.jp/2_sch/ ●編集協力 TCK名古屋



Coffee Break



SALON DE NEWS

鈴木ニュース

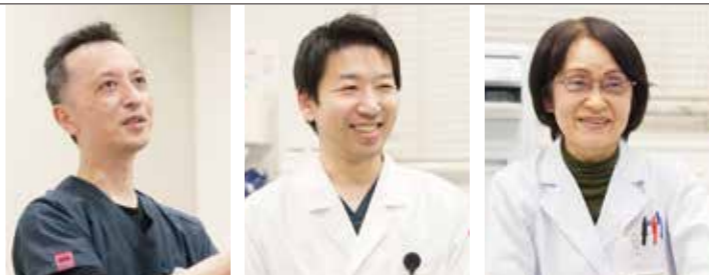
医療DXによる患者さん向けの「説明動画」を導入しました

近年、医療の分野でも「DX（デジタルトランスフォーメーション）」が進んでいます。DXとは、デジタル技術を活用して、医療をより安全に、より質の高いものへと変えていく取り組みのことです。医療現場では、電子カルテなどを活用することで、医師や看護師、他職種が患者さんの情報を共有しやすくなり、より適切で継続した医療の提供につながっています。当院ではその一環として、患者さん向けの「説明動画」を新たに導入しました。検査や治療の流れや注意点を、また、入院生活に関する説明などを映像でお伝えすることで、文章だけでは伝わりにくい内容も理解しやすくなります。繰り返し視聴できることも特徴で、不安や疑問の軽減につながることを期待しています。これからも、患者さんにとってわかりやすく、安心できる医療の実現を目指して取り組んでまいります。



第24回 鈴鹿市脳卒中・循環器病市民公開講座開催します

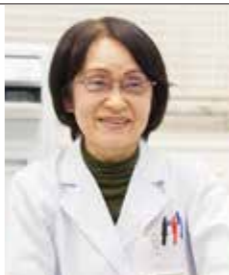
6月13日（土）13時より鈴鹿市脳卒中・循環器病市民公開講座を鈴鹿市ふれあいセンターにて開催いたします。市民の皆さまに「脳卒中」「循環器病」に関する話題をわかりやすく提供したいと考えておりますので、お誘い合わせの上ご来場ください。詳細は後日ポスター及びホームページにて掲示いたします。



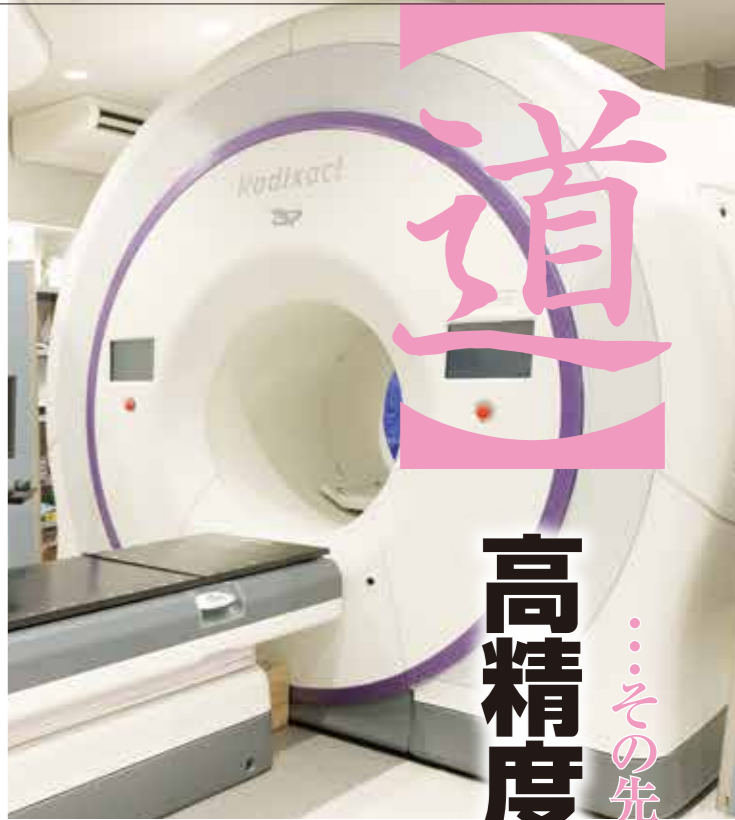
診療放射線技師主任 伊東 宏也



放射線治療科医員 水野 智貴



院長補佐 村田 るみ



高精度放射線治療装置が稼働開始

…その先にあるもの

「切らずにがんを治す選択肢を、より精密に」

鈴鹿中央総合病院では、このたび放射線治療装置（フレイザクトX9）を更新し、より高精度ながん治療の提供が可能となった。放射線治療（※）は手術療法、薬物療法と並ぶがん治療の柱の一つであり、身体への負担が比較的少ない治療として重要な役割を担っている。今回、放射線治療を担当する村田医師、水野医師、診療放射線技師の伊東技師に話を伺った。

「がん治療の二本柱のうち「放射線治療」

放射線治療は、病変のある部位に集中的に放射線を照射することで、

がんの制御や根治を目指す治療法である。手術のように身体を切る必要がなく、治療中の痛みもほとんどないことから、高齢者を含め幅広い患者に適用できる点が大きな特徴だ。「手術や抗がん剤治療と組み合わせることで治療効果を高めることもできますし、放射線治療単独で根治を目指すケースもあります」と村田先生は話す。かつては終末期医療の印象を持たれることもあった放射線治療だが、医療技術の進歩により現在では緩和照射のみならず、根治を目的とした治療として位置づけられている。

新装置導入で精度向上と時間短縮を実現

今回導入された装置では、呼吸によって動く腫瘍を追いかけながら照射する「動体追尾照射」機能や、体表面を三次元的に認識して位置合わせを行う技術が新たに加わった。これにより、従来以上に正確な照射が可能となり、正常組織への影響を抑えることにもつながる。

「狙った場所により精密に放射線を届けられるようになりました」と水野先生は説明する。また装置性能の向上により照射時間も短縮され、患

者の身体的・時間的負担の軽減が期待される。また放射線治療は入院を必要としないケースも多く、生活を大きく変えることなく治療を受けられる点も大きな特徴で、仕事や日常生活を続けながら治療できることは、患者にとって大きな安心につながっている。

患者に寄り添うチーム医療

放射線治療は医師だけでなく、診療放射線技師をはじめとした多職種連携によって支えられている。治療計画の作成や装置の精度管理、日々の照射業務など、専門職がそれぞれの役割を担いながら安全で確実な治療を提供している。治療前には丁寧な説明を行い、患者が安心して臨める環境づくりにも力を入れている。

「治療に不安を感じて来られる患者さんも多いため、声かけを行い安心して治療を受けていただけるよう心がけています」と伊東技師は語る。放射線治療は通院で行えるケースも多く、前述したように仕事や日常生活を続けながら治療することもメリットの一つである。患者一人ひとりの生活背景にも配慮しながら、無理のない治療継続を支えている。

こころ 解説室

※ 放射線治療とは

高エネルギーの放射線をはかりに照射し、がん細胞の増殖を抑えて治療する方法です。手術や抗がん剤治療と並ぶがん治療の柱の一つで、身体への負担が比較的少ないのが特徴です。

教えてQ&A

院長補佐 太田寛史先生

「むくみ」とはなんですか？

「夕方になると足が重い、靴がきつい」。こうした経験はありませんか。むくみは日常でよくみられる症状です。今回は「むくみ」の仕組みを説明します。

Q1 むくみはなぜ起るのですか？

A 体の中の水分の流れがうまくいかなくなることで起ります。

Q2 どんなむくみは注意が必要ですか？

A 次のようなむくみは、一度医療機関への相談をおすすめします。

●足を押すとへこんだまま戻りにくい

●片側の足だけがむくむ

●息切れや体重増加を伴う

●長く続いている

●むくみの出方には、体からの大切なサインが隠れていることがあります。

Q3 病気ではないむくみもありますか？

A 生活習慣による一時的なものもあります。

●長時間同じ姿勢で過ごした場合や、塩分の摂りすぎ、運動不足などにより、一過性にむくむことがあります。

●姿勢を変える、足を動かすなどの工夫で改善することもあります。

Q4 どのような検査や治療を行いますか？

A 原因を調べたうえで、適切な治療を行います。

●血液・尿検査、心臓や血管の検査などを行います。リンパ浮腫が疑われる場合にはリンパの流れの評価なども行います。原因に応じて、生活指導や薬物治療などを行います。

先入観を持たず、まずは相談を

「放射線治療に対して不安や先入観を持たれている方も少なくありませんが、現在は治療の選択肢として大きく進歩しています。主治医の先生と相談し、必要であればぜひ話を聞きに来ていただければと思います」と村田先生は呼びかける。

新たな装置の導入により、地域におけるがん治療の選択肢はさらに広がることになる。患者一人ひとりに最適な治療を提供する体制が、着実に整えられている。

取材撮影 TCK名古屋

まとめ むくみはよくある症状ですが、原因によって対応が大きく異なります。気になる症状がある場合は、我慢せず医療機関へご相談ください。

Q5 さまざまな臓器の不調が原因となります。代表的なものは左記の通りです。

●心臓の病気
両足が夕方にかけてむくむことが多く息切れや体重増加を伴うことがあります。

●腎臓の病気
朝に目立つむくみが特徴となる場合もあります。

●血管の病気
片側の足だけが急にむくむ場合などは、早めの受診が大切です。

●リンパの流れの障害（リンパ浮腫）
片側の足や腕が慢性的にむくみ、皮膚が硬く感じられることが特徴です。

このほか、肝臓の病気や栄養状態の低下、薬の副作用、内分泌の異常などが関係することもあります。

Q6 リンパ浮腫はどのような仕組みで起りますか？

A 手術や放射線治療などがきっかけとなる場合があります。

●がんの治療などでリンパ節を切除した後や、放射線治療を受けた後に起こることがあります。また、先天的なリンパ管の異常が原因となることもあります。

根治が難しい場合もありますが、早期に診断し治療やケアを行うことで症状の軽減が望めます。圧迫療法や運動療法、日常生活での工夫などを組み合わせて行います。

地域連携NOW!!



INFORMATION

鈴鹿中央総合病院

研修会を行います。

本研修会は地域の医療従事者を対象に新しい医療のあり方や見識を高めるため、毎月定期的に勉強会を行い地域医療技術向上を目的としています。
お問合せ先 地域連携室 TEL.059-384-1057(直通)

肺がん検診のための胸部単純X線症例検討会

●鈴鹿中央総合病院/北館2階講義室1
「ミニレクチャー」●19:30～「持ち寄り症例相談」●19:45～

日時 令和8年4月14日(火曜日)
ミニレクチャー 『気胸』
演者:呼吸器外科/中川

日時 令和8年5月12日(火曜日)
ミニレクチャー 『COPD』
演者:呼吸器内科/中原

日時 令和8年6月9日(火曜日)
ミニレクチャー 『レントゲン読影』
演者:呼吸器外科/深井

RCC ●午前7:30～8:00

RCC Resident Case Conference

●鈴鹿中央総合病院/北館2階講義室1

演題 「臨床研修医の経験症例発表」

令和8年6月3日(水曜日)
令和8年6月10日(水曜日)
令和8年6月17日(水曜日)
令和8年6月24日(水曜日)

BCT ●午前7:30～8:00

※事情により予定変更する場合があります BCT Basic Clinical Teaching
●鈴鹿中央総合病院/北館2階講義室1

日時 令和8年4月8日(水曜日)*7:00開始
演題 『ACLS』
演者:循環器内科/牧野翠・喜多田昂祐

日時 令和8年4月15日(水曜日)
演題 『臨床検査とRCPC』
演者:中央検査科/村田哲也

日時 令和8年4月22日(水曜日)
演題 『ガイドラインでみるACSの実際』
演者:循環器内科/山本彩人

日時 令和8年5月13日(水曜日)
演題 『神経所見の取り方～脳卒中の対応・NIHSS』
演者:脳神経内科/佐羽勇輝

日時 令和8年5月20日(水曜日)
演題 『消化管出血』
演者:消化器内科/齊藤知規

日時 令和8年5月27日(水曜日)
演題 『救急画像診断』
演者:放射線科/加藤幹愛

SUZUCHU

HOT LINE 地域で完結するがん治療を目指して

～前立腺がんに対するロボット手術と短期間放射線治療の二本の柱～

当院泌尿器科は現在、私と、気鋭の若手医師3名を合わせた4名体制で日々の診療にあたっています。機動力と情熱を兼ね備えたチームとして、地域医療に貢献すべく、このたび治療体制を大幅に刷新いたします。特筆すべきは、前立腺がんにおける治療選択肢の飛躍的な充実です。一つ目の柱として、当院では最新型の手術支援ロボット(ダビンチ5)の導入を予定しております。これまでは、ロボットによる前立腺全摘術を希望される患者さんを他施設へご紹介せざるを得ない状況もありましたが、年内からは当院において、高精細な3D画像と緻密な操作による低侵襲なロボット手術の提供が可能となります。「住み慣れた地域で、最先端の治療を受けたい」という切実なニーズに、ようやくお応えできる体制が整います。また、がん治療のもう一つの柱である放射線治療も進化を遂げています。本年1月より、最新型の放射線治療器(ラディザクトX9)が稼働を開始しました。これにより、前立腺がん

に対する根治照射の回数が、従来の34回から20回へと大幅に集約されました。治療期間が短縮されることで、お仕事や日常生活への影響を最小限に抑えつつ、精度の高い治療を完結できるようになっています。当科の強みはこれだけではありません。進行がんに対する新規抗がん剤治療(分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬)を積極的に導入しているほか、院内のIVR科との緊密な連携により、小径腎がんや転移性肺腫瘍に対するラジオ波焼灼療法(RFA)も実施しています。手術、放射線、薬物療法、そして低侵襲なRFA治療など、これら多彩な手札を揃えることで、患者さん一人ひとりの病

状やライフスタイルに合わせた「きめ細かなオーダーメイド治療」が可能となりました。若手医師のフレッシュな力と、ロボットをはじめとする最新デバイスを融合させ、私たちはこれからの鈴鹿地域の泌尿器科診療を力強く牽引してまいります。排尿に関するお悩みからがん治療の相談まで、どうぞ安心して当科の門を叩いてください

院長補佐(泌尿器科) 金井 優博



外来のご案内

◆診療受付時間/午前8:30～11:30まで

- 診療科により診療日、診療時間が異なる場合があります。
- 再来受付機のご利用は午前7:50から

◆休診日

- 都合により、事前連絡なく代診・休診になる場合があります。ご了承ください。
- 土曜日・日曜日・祝日・年末年始(12月30日～1月3日)
- 緊急の場合は休診日や診療時間帯に関わらずお問い合わせください。
- ☎ 059-382-1311(代)

◆診療申込み

初診の方および、受診する科が初めての方は診療申込用紙に必要事項をご記入の上、必ずマイナ保険証または資格確認書とあわせて新患受付にお出ください。

◆患者さまへのご案内

- 診察券はご来院の際、必ずお持ちください。各科共通で永久使用しています。
- 毎月1回、マイナ保険証または資格確認書の確認を行っています。3ヶ月以上、確認が取れない場合は再来受付機での受付ができます

せん。マイナ保険証または資格確認書に変更がある場合は必ず受付までお申し出ください。

- 受診の際、お車でお越しの方は駐車サービス券を会計で受領し、事前精算を行ってください。
- 外来担当者が都合により代診や休診になる場合があります。ご了承の程よろしくお願ひします。

◆紹介状をお持ちの方

●紹介患者さま専用受付を設置いたしております。紹介状をお持ちの場合は紹介受付へお越しください。係の者をご案内させていただきます。

◆保険外併用療養費(選定療養費)について

●初診で紹介状をお持ちでない場合は、選定療養費として7,700円(税込)をいただきます。紹介状をお持ちいただければ7,700円(税込)は不要となります。

●再診の患者さままで下記に該当されます折は選定療養費として3,300円(税込)をいただきます。

- ①かかりつけ医への紹介を受けたが、紹介状なしに再受診された場合
- ②病状が安定した後も当院での通院を希望される場合(事前に担当医よりかかりつけ医への紹介を提案させていただきます)

◆セカンドオピニオン外来のご案内

●当院ではセカンドオピニオン外来を行っております。★完全予約制★ ご予約、お問い合わせは、地域連携室にて承っております。

予約・問い合わせ受付時間
月～金 9:00～16:00(年末年始・土・日・祝日除く)
☎ 059-384-1057
※ご予約は医療機関からの申込のみとなります。

病院の理念

良質で高度な医療を提供することにより、地域の皆様に信頼され、選ばれる病院でありたい。

病院の目標

- 1.患者さまの尊厳重視と公正な医療の提供
- 2.最新で高度な医療の提供
- 3.医師の説明と患者さまの選択に基づく医療の提供
- 4.情報の開示とセカンドオピニオンの推進
- 5.地域医療ネットワークの推進

SUZUCHU 外来診療担当表 ※裏面の外来のご案内もご覧ください

診療科目	月	火	水	木	金	
一般内科	初診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
循環器内科	初診	太田覚史	岡本紳也	渡邊清孝	山本彩人	北村哲也/喜多田昂祐
		喜多田昂祐		牧野 翠		伊神明良
	再診	北村哲也		北村哲也	濱田正行	濱田正行
		伊神明良(PM)		太田覚史	牧野 翠	
渡邊清孝			根本奈苗	梅澤祐子		
ペースメーカー外来	予約制			第1水曜日 14:00~	第2金曜日 14:00~	
re:body外来	予約制				太田覚史 15:00~	
高血圧専門外来	予約制			北村哲也 11:00~		
消化器内科	初診	向 克巳	松崎晋平(胆膵)	齊藤知規	岡野 宏(肝)	佐瀬友博
		田中宏樹(胆膵)	竹中喬紀	磯野功明	野村達磨	熊澤広朗
	再診	野村達磨(AM)	佐瀬友博	向 克巳	齊藤知規	竹中喬紀
		樋口正太郎(AM)	向 克巳	西村 晃(肝)	磯野功明	松崎晋平(胆膵)
岡野 宏(肝)		熊澤広朗	田中宏樹(胆膵)	松崎晋平(胆膵)	岡野 宏(肝)	
血液内科	初診	川上惠基	大学医	水谷 実	水谷 実	
	再診		川上惠基	鶴岡 健	川上惠基	
			藪 晃大	林 奨敏		
腎臓内科	初診			田中祐也	小田豪将	
	再診	田中祐也(PM)		早川温子	大橋智貴	
内科(再診のみ)	再診	山本伸仁			山本伸仁	
リウマチ・膠原病内科	初再診	杉谷直大	大学医 / 芝原拓真		杉谷直大(予約制)	
糖尿病・内分泌内科	初再診(予約制)			森井将基		
腫瘍内科	再診				水野聡朗(腫)	
眼科	初再診	米川由賀	湯浅 湖		米川由賀	米川由賀
		畑 七海		初診休診	畑 七海	畑 七海
	岡崎さより			岡崎さより	岡崎さより	
	再診	湯浅 湖			湯浅 湖	湯浅 湖
		有馬美香				
		畑 七海	再診予約のみ			
		米川由賀/岡崎さより				
近視予防外来(午後)	予約制	湯浅 湖		湯浅 湖		
レーザー治療(午後)	予約制		レーザー治療	レーザー治療	レーザー治療	
斜視・弱視外来(午後)	予約制		斜視・弱視	斜視・弱視	斜視・弱視	
眼内注射	予約制	眼内注射		眼内注射	眼内注射	
小児科	初再診	大矢和伸	大矢和伸	大矢和伸	大矢和伸	
		下野吉樹	下野吉樹	下野吉樹	下野吉樹	
発達・神経外来	予約制			第1,3,5塩野愛		
乳児検診	予約制			乳児検診(4カ月)	乳児検診(10カ月)	
予防接種	予約制			予防接種		
小児リウマチ膠原病外来	予約制				第3 藤木敬彦	
耳鼻咽喉科	金曜日のみ 10:30迄	初診	藤田祐一(紹介のみ)	初診休診	大学医・乙田愛美(紹介のみ)	大学医・乙田愛美(紹介のみ)
		再診	乙田愛美	担当医	藤田祐一	藤田祐一
FNA検査(午後)	予約制				FNA検査	
呼吸器センター	呼吸器内科	初診	藤本 源	浅山健太郎	辻 愛士	初診休診
		再診	中原博紀	岡野智仁	高木健裕	浅山健太郎
	呼吸器外科	初診	古田ちひろ	川野理	川野 理	初診休診
再診		中川啓輔				
心臓血管外科	初再診	市川 健	小倉正臣	赤尾希美(隔週)	濱田賢司	金児博司
				畑中友秀(隔週)	(午後再診:濱田賢司)	
外科	再診	金児博司	赤尾希美	畑中/赤尾(隔週)	小倉正臣	長谷川文哉
		長谷川文哉	市川 健	市川 健	畑中友秀	児玉竜哉
乳腺外来	月・予約制	加藤由紀子		今井奈央		
ストーマ外来	予約制(14:00~)			ストーマ外来	ストーマ外来	
形成外科(院内コンサルのみ)				第2大学医(PM)		
整形外科	初診(紹介のみ)	横山弘和	園分直樹・半田忠幹	山田浩之・半田忠幹	矢田祐基	藤井一剛
		若林弘樹	若林弘樹	園分直樹	横山弘和	横山弘和
	再診	矢田祐基	藤井一剛	稲田 均	若林弘樹	稲田 均
リウマチ	予約制	若林弘樹	若林弘樹	稲田 均	若林弘樹	稲田 均
脳神経外科	初再診	清水重利	担当医	清水重利	担当医	土屋拓郎(一般/脊髄)
		土屋拓郎	浅田玲緒尚	担当医	担当医	浅田玲緒尚
ボトックス治療	予約制				土屋拓郎	
脳神経内科	初診	川名陽介	佐羽勇輝	牧 聡樹	川名陽介	牧 聡樹
	再診	稲塚朱音			大学医	稲塚耕一
物忘れ外来	予約制	第1/3/5物忘れ外来				佐羽勇輝
皮膚科	初診	山際秋沙	大学医	山際秋沙	大学医(10:30迄)	初診休診
	再診					山際秋沙
精神科	完全予約		川喜田昌彦		川喜田昌彦	
緩和ケア内科	完全予約					第1/3/5臼井正直(PM)
産婦人科	初診	丹羽正幸	丹羽正幸	初診休診	矢納研二	丹羽正幸
	再診	矢納研二	矢納研二	丹羽正幸	丹羽正幸	(初診優先)
妊婦健診/助産師外来	予約制	妊婦健診/助産師外来	妊婦健診/助産師外来	妊婦健診/助産師外来	妊婦健診/助産師外来	妊婦健診/助産師外来
泌尿器科	初診	山川和真	澤井千夏	井上貴博	金井優博	大橋裕之
		金井優博	大橋裕之	長谷川万里子	澤井千夏	山川和真
再診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
放射線治療科	完全予約	村田るみ・水野智貴	村田るみ	村田るみ・水野智貴	水野智貴	村田るみ・水野智貴
IVR科	完全予約				中塚豊真(AM)	中塚豊真
病理診断科	完全予約	馬場洋一郎/朝川可奈				馬場洋一郎/朝川可奈

(2026年4月1日現在)

お願い

産婦人科からのお願い

◇手術・入院分娩は現在休止中です

内科からのお願い

- ◇消化器内科は医療機関または紹介状をお持ちの患者さまからご予約いただけます
- ◇血液内科への新患紹介で金曜日にお急ぎのご紹介をいただきます折は、事前に血液内科医師水谷までご連絡ください
- ◇リウマチ・膠原病内科は月火はご予約なしでご受診いただけます。木曜のみ予約制です
- ◇水曜日 糖尿病内分泌内科は予約制です。診察枠が限られていますので、必ず予約をお願いします
- ◇水曜日 高血圧専門外来、木曜日 re:body外来は紹介予約制です

小児科からのお願い

- ◇心疾患の紹介は月火水金 大矢医師にお願いします
- ◇腎臓系疾患の紹介は下野医師にお願いします
- ◇発達神経外来・第1,3,5水曜(要予約)
- ◇予防接種・火曜午後(要予約) 小児リウマチ膠原病外来・第3金曜日午後
- ◇入院が必要な患者さまをご紹介いただきます折は、小児科外来に事前にご連絡ください

耳鼻咽喉科からのお願い

- ◇耳鼻科にご紹介の際は、【初診担当医】宛てでお願いします
- ◇紹介状をご持参いただけますが、初診患者さまは診察できません
- ◇初診患者のご紹介は、月・水・木・金曜日をお願いします(金曜日のみ受付時間が8:30~10:30迄となります)

脳神経外科からのお願い

- ◇ご紹介患者さまについてはご予約可能です。事前に診察情報提供書をFAXしていただき、ご予約をお取りください

泌尿器科からのお願い

- ◇ESWL(体外衝撃波結石破砕術)は現在行っておりません。ご了承ください

皮膚科からのお願い

- ◇ご紹介は月・火・水・木曜日をお願いします(木曜日のみ10:30まで) 手術目的のご紹介は月・水曜日をお願いします

眼科からのお願い

- ◇近視予防外来へのご紹介は月・木にお願いします
- ◇初診については、紹介患者さんのみとさせていただきます
- ◇二次健診にてご受診希望の場合は水曜日以外にご来院ください
- ◇小児眼科・斜視の患者さまのご紹介は月・火・木金にお願いします

整形外科からのお願い

- ◇初診患者さまは必ず紹介状をご持参ください

呼吸器センターからのお願い

- ◇呼吸器センターのご予約方法
呼吸器センターは医療機関様、または(紹介状をお持ちの)患者様からご予約いただけます
呼吸器センター直通TEL 059-384-1025 (平日 8:30~17:00)
- ◇金曜日は呼吸器内科専門医での初診診察が不可のため、火急の肺炎患者さまを金曜日にご紹介いただく折は、「一般内科」にご紹介ください。呼吸器内科専門医での診察体制が整いましたら、呼吸器センター(内科)でお受けいたします

健診センター「オリーブ」

- ◇人間ドック 脳ドック 肺がんドック 月・火・水・木・金曜日(予約制) 健診センターにて受付いたします
Tel.059-384-1017

ご近所のお医者さま

※診療日について都合から休診または代診となることがありますので詳しくは各医療機関にお問い合わせください。

当院の登録医院を毎回4機関ずつ紹介しております。

津かわもと救急・内科クリニック



院長 川本 英嗣

<https://kawamoto-clinic.jp/>

◆診療科

●救急科 ●内科 ●麻酔科

◆特色

津かわもと救急・内科クリニックは、「救急医療・内科診療・集中治療後症候群(PICS)への継続的なケア」を柱とした地域医療を提供しています。これまで救急・集中治療・麻酔科の分野で培ってきた経験を生かし、急な体調不良や外傷などの救急対応から、生活習慣病をはじめとした内科診療まで幅広く対応します。また、集中治療後の体調不良や長引く倦怠感など、退院後に生じるさまざまな問題にも目を向け、地域で継続的に診療できる体制を整えています。地域の皆様にとって「困ったときにまず相談できる医療機関」を目指します。

●休診日

月曜・水曜・祝日

●診察時間 一般診療(救急診療含む)

9:00~12:00 16:00~19:00

●PICS(集中治療後症候群専門外来)

13:00~15:00(予約制)

●所在地

〒514-0125 津市大里窪田町字下沢2862-1

●電話 059-253-2119

fax 059-253-2118

つばき歯科



往診可

院長 三宅 信之

<https://tsubaki-dental-cl.jp/>

◆診療科

●歯科

◆特色

2026年4月1日開院の新しい医院
大型ショッピングモール内の通いやすい医院
パノラマ・CTレントゲン完備

●休診日

木曜日・日曜日・祝日

●診療時間

10:00~13:30 14:30~18:30

●所在地

〒513-0834 鈴鹿市庄野羽山4丁目1-2

●電話 059-392-8180

尾池整形外科



院長 尾池 徹也
尾池 崇継

<https://www.oike-seikei.com/>

◆診療科

●整形外科 ●リハビリテーション科

◆特色

Eコー・全身CT・MRI・DEXA等にて迅速かつ正確な診断をモットーに診察を行っています。またナース・薬剤師・理学療法士・作業療法士・トレーナー・鍼灸師とともにチーム医療を、また極力スポーツの現場に出かけるようにして現場の声を聞くように心がけています。

●休診日

木曜午後・日曜・祝日

●診療時間

9:00~12:00 15:30~18:30

●所在地

〒510-0236 鈴鹿市中江島町14-18

●電話 059-388-3115

fax 059-388-3002

あのだクリニック



往診可

院長 内田 淑己
内田 宏宏

◆診療科

●内科 ●糖尿病内科 ●循環器内科

●消化器科

◆特色

当クリニックでは、内科疾患全般を幅広く診療するとともに、糖尿病などの生活習慣病の予防や管理、生活面でのアドバイスにも力を入れております。患者さま一人ひとりと向き合い、それぞれに合った治療をご提案できるよう心がけています。気になることや些細なことでも、お気軽にご相談ください。必要に応じて専門医療機関と連携し、適切な医療機関へのご紹介も行ってあります。

●休診日

水曜日午後・木曜日・日曜日・祝祭日

●診療時間

8:30~12:00 14:30~18:30

●所在地

〒519-0137 亀山市阿野田町1675-2

●電話 0595-83-1181

fax 0595-83-1318

あなたからの声を、心からお待ちしています

募集！ 看護補助員(病棟・外来補助業務)パート

お問い合わせ先 看護補助員看護部 059-382-1311